

今までどおりじゃダメですか御代田郵便局



毎週、役場入口のポストを磨いてくれる共同作業所のみなさん

日本郵政公社
総裁 生田正治 様

18御発第1274号
平成18年7月 3日
長野県北佐久郡御代田町大字御代田2464番地2
御代田町長 土屋 清

郵便事業の集配拠点の再編について

平素、郵政事業により住民生活の安定、福祉の向上に多大なご尽力をいただき、敬意と感謝を申し上げます。

さて、貴公社から平成19年10月からの民営化を前に、郵便物の収集・区分、配達業務を受け持つ郵便局を、近隣の郵便局に集約する郵便事業の集配拠点の再編計画について説明を受けました。

この再編計画において、御代田郵便局は担当している郵便集配業務、貯金・保険の集金業務を小諸郵便局に変更し、窓口業務だけを行う無集配局にするというものでした。少なくとも一自治体に一集配郵便局は、存続されると思っておりましたので、大変驚きました。しかもこれまで時間外や土曜・日曜・祝日も窓口で受付けていた郵便物の取扱いがなくなるというものであり、配達の遅れなどサービス低下が心配され、町民は大きな影響を受けることとなります。

また、御代田郵便局は、独居老人への声掛け、道路危険箇所の連絡、火災訓練、交通安全運動、各種まつり・イベントへの参加など町と連携し、地域に根ざした重要な社会的機能を担っていただいております。窓口担当の数名の職員だけでは、連携が図れなくなります。

このことは、「郵便局のネットワークを維持し、国民の利便に支障が生じないようにする。」との政府の国会答弁に反する計画であると言わざるを得ません。

加えて、当町は長期振興計画において、「2万人公園都市構想」を長期目標の将来像として定め、まちづくりを推進しています。人口増加を続けている当町における唯一の集配郵便局を、県内の他の郵便局と比してみても無集配局化してしまう合理的な理由は見えず、住民感情として納得できるものではなく容認できません。

そこで、当町は「御代田郵便局が担当している御代田町の郵便集配業務、貯金・保険の集金業務を、引き続き担当すること。」の実現に向けて取り組むことを表明します。

何とぞ、町の意向に沿った計画に見直していただきますようお願いを申し上げます。

なお、別紙のとおり、御代田町議会、御代田町区長会も同様に取り組む決議をしています。

今、出来る事をする。
住民の声を伝えましょう。
黙っているは何も変わらないから...

問い合わせ先

役場総務課庶務係

内線23・24番

大切に育ててきた大きな根
枯らしてたくない気持ちは一緒です

時間外は勿論、
土曜日・日曜日・祝祭日の
郵便物の取扱はできません

御代田郵便局は、土曜日や日曜日、祝祭日にも郵便物の取り扱いをし、平日も『利用者には喜ばれるのなら』と、局長・局員が協力をして時間外でも柔軟に対応してくれています。他にも、独居老人への声掛け、道路危険箇所の連絡や火災訓練、交通安全運動などなど、町のイベントに積極的に参加をし、地域に根ざした重要な社会的機能を担っています。

『現状の再編計画』では、御代田郵便局は窓口業務が残るだけ。今までのように利用者の利便性を考えて何かをしたくても、出来なくなるんです。』と御代田郵便局長の一言。大切に育て、今では大きく根ざした地域での信頼関係を、根絶やしにされるといふ、そこで働いている郵便局関係者の複雑な思いを感じました。

本当に必要としている地域から
郵便ポストが撤去されるかも...

効率性や採算性を重視？
郵便事業の公共性から
目を背けないで！

『郵便局までは遠くまで行けないけど、近所のポストまでなら歩いていける』でも、そのポストにいつも郵便物が入っている訳ではありません。それでも、毎日決まった時間に集めて来てくれる郵便局員さん。本当に郵便ポストが必要な所って、いつも郵便物がいつぱい入っている所じゃなく、たまに一通か二通の手紙が入っている所だと思えます。効率性や採算性はかなり重視するなら、そういった郵便ポストはどんどん撤去されていくでしょう。郵政民営化は郵便事業の切り捨てだったのでしょか。電子メールを送信できないお年寄りが、お孫さんに書いた手紙を出すのに苦労する社会になってはいけません。と、ある郵便局関係者がお話ししてくれました。

無くなるのかなあ？
年賀状の配達アルバイトも

安心してさせられた
社会経験のアルバイト
高校生にも影響が...

正月に楽しみなのが年賀状。多分、これからも遅れずに配達はしてもらえることでしょう。でも、今までアルバイトが自転車配達してくれていた光景は見る事ができなくなるのでは...。なぜなら、今までのように御代田郵便局に郵便物が集まることはなく、御代田のポストに入れた郵便物や御代田の住所にあてた郵便物は、小諸郵便局に集められ、そこを拠点に配達されるのだから...。そう考えると、配達が遅くなる事もまったく無いとは言えないのでは...。『俺、高校の時にしたんですよ。年賀状の配達のバイトを。これから御代田の高校生は出来ないのかなあ...』

こんな声も聞こえてきました。



7月4日に開かれた懇談会

署名活動を行い
陳情書を提出します

黙っているは変わりません
住民の声は
一番、力があるのです

7月3日付けで、日本郵政公社総裁あてに次ページにある文書を提出し、町の考えを伝えました。先日から区長に依頼して署名活動も行っています。署名を取りまとめ関係機関に陳情します。町は、企業・団体、そしてみなさん一人ひとりと力を合わせ、出来る限りの取り組みを行います。ご協力をお願いいたします。